

美麻地区の「日常生活」と「困りごと」についてのアンケート調査結果

1 目的 小さな拠点において、住民の日常生活を支援するためにどのようなサービスが必要とされているかについて調査する。

2 調査方法 記入式アンケート配布による調査

3 実施期間 令和3年3月19日（金）から
令和3年4月2日（金）まで

4 対象者 16歳以上の美麻地区住民

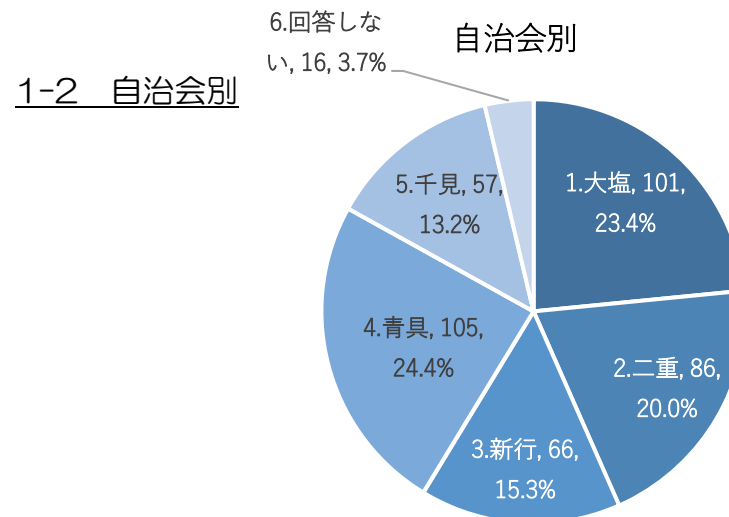
5 発送数 780 通

6 回答数 431 件

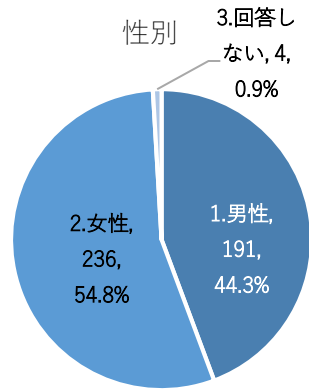
7 回収率 55.3%

○自治会別回答数の内訳

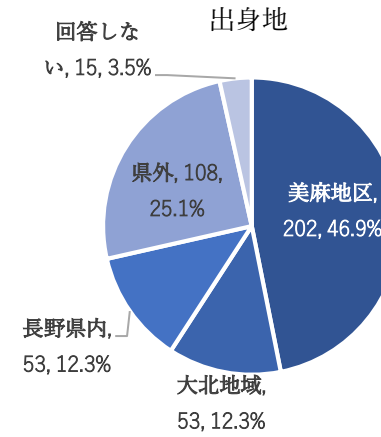
	発送数 (A)	回答数 (B)	回収率 B/A
1.大塩	199	101	50.8%
2.二重	156	86	55.1%
3.新行	135	66	48.9%
4.青具	199	105	52.8%
5.千見	91	57	62.6%
6.回答しない	—	16	—
合計	780	431	55.3%



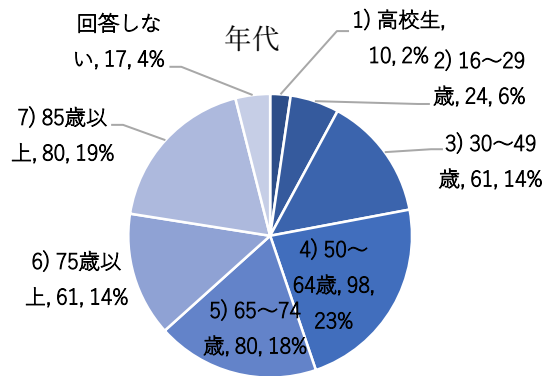
1-1 性別



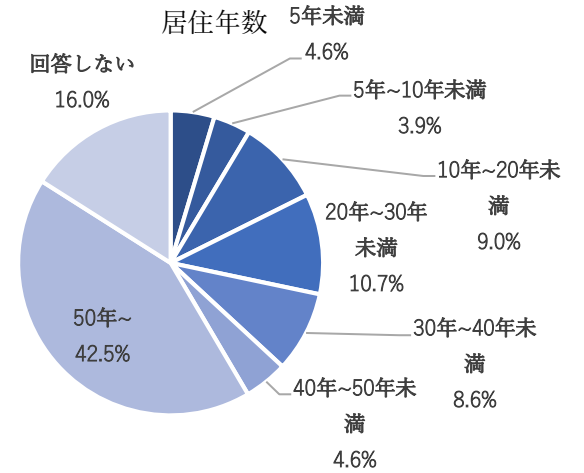
1-5 出身地



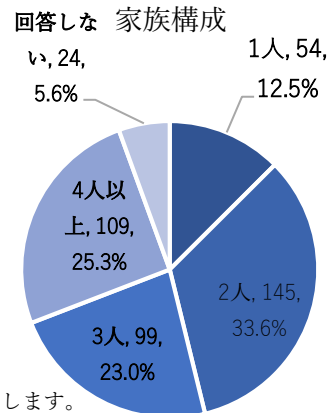
1-3 年代



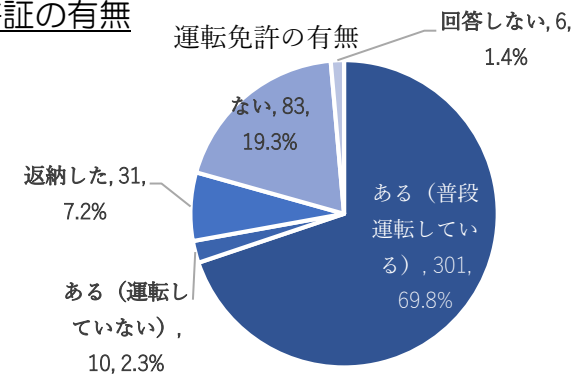
1-6 居住年数



1-4 家族構成

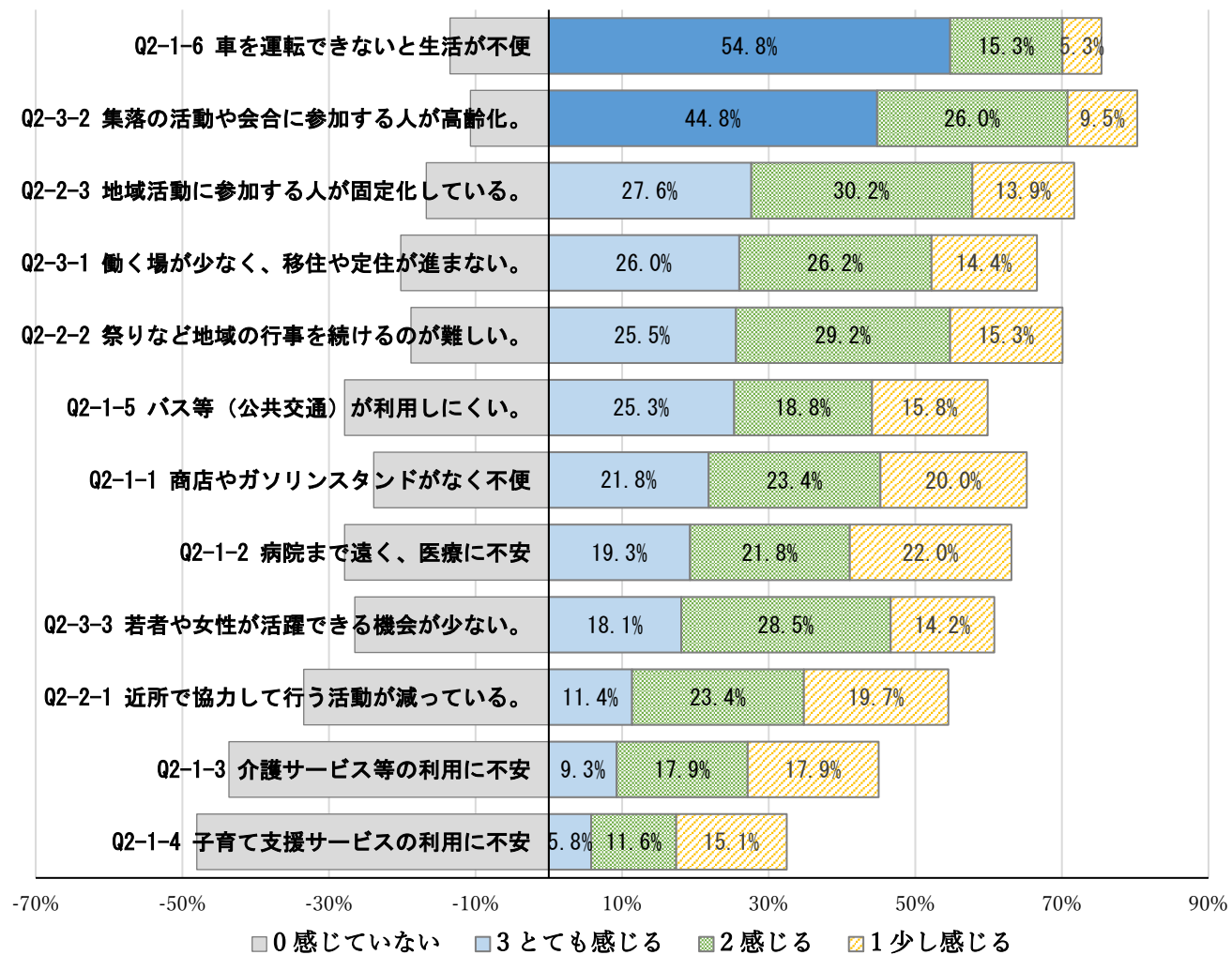


1-7 運転免許証の有無



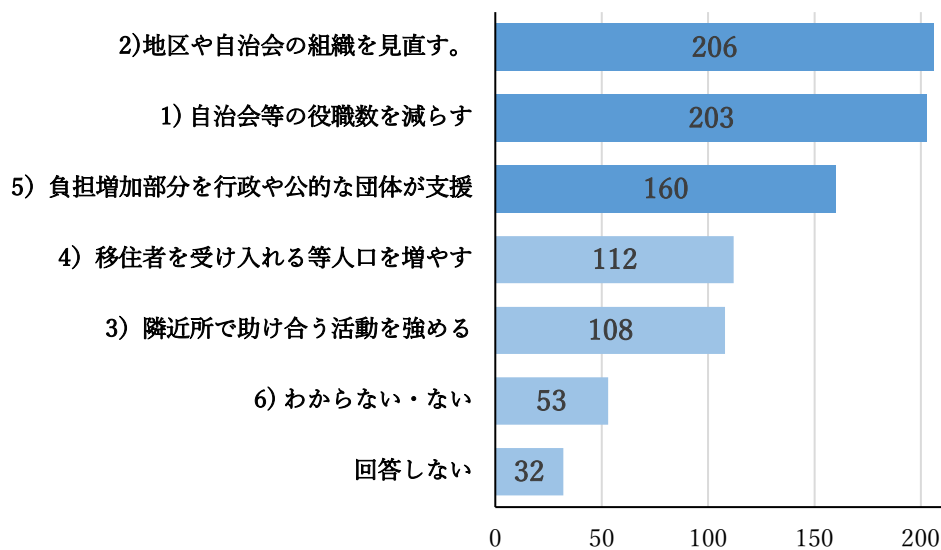
基礎データの内容はクロス集計に使用します。

問2-1 地域に困りごとがあるかチェックしてみましょう。



・車を運転できないと生活が不便
 ・集落の活動や会合に参加する人が高齢化している。について、「とても感じる」とする人の割合が特に大きくなっています。

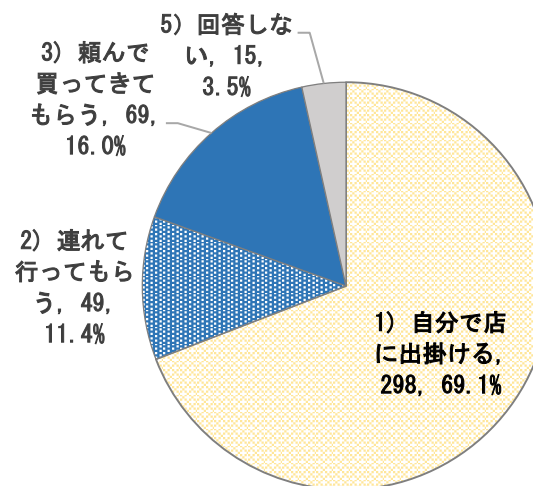
問2-2 地域や自治会の活動を続けるには、どの様にしたら良いと思いますか。(複数回答)



・自治会の組織や、役職数の見直しが必要とする意見が多い。

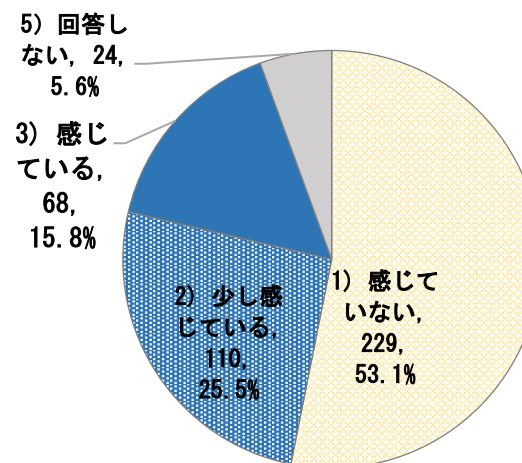
問3 買い物について

問3-1 主な買い物の方法を教えてください。



・3人に2人以上(69.1%)の人が自分で買い物に出かけている。
 ・4人に1人以上が自分で買い物に出かけていない。

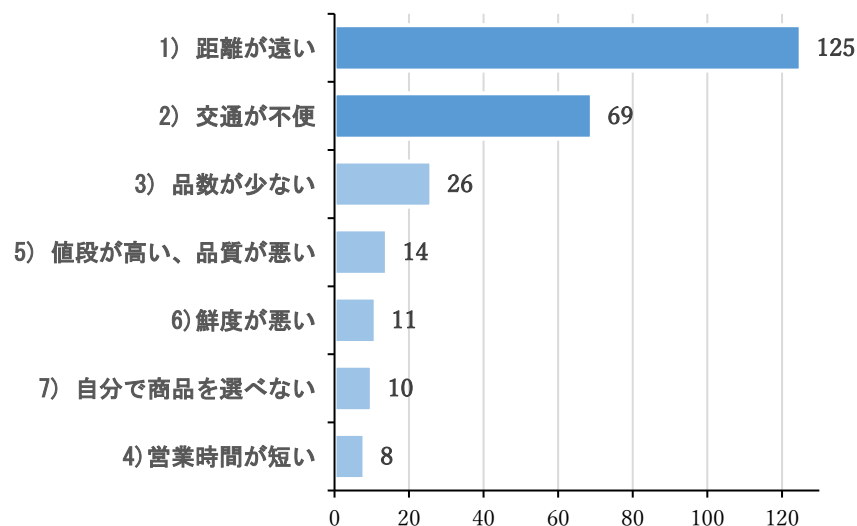
3-2 日用品の買い物に不便を感じていますか。



・過半数(53.1%)の人が買い物に不便を感じていない。
 ・何らかの不便を感じている人は5人に2人以上(41.3%)となっている。

3-3 不便を感じる理由をお答えください。

(3-2 で 2 又は 3 に○をした方)



3-4 地区内に買い物できる場所があれば、どんな商品を買いたいと思いますか。

食品 (13)、生活用品 (9)、衣類 (5)、軽食 (4)、お菓子 (3)、
文房具 (3)、衛生用品 (2)、お酒 (1)、雑貨 (1) 41 件

※ Q3-2「買い物に不便を感じている」かつ、Q1-7「運転していない」とした人の回答

問4 外出時の困りごとについてお聞きします。

4-1)通学時の困りごと	32/431 (7.4%)
4-2)買い物時の困りごと	91/431 (21.1%)
4-3)通院時の困りごと	72/431 (16.7%)
4-4)介護サービス利用時の困りごと	10/431 (10.0%)

○困っている内容等 (問 4-1「ある」 & 問 1-7「運転できない」)

4-1) 通学時の困りごと

バス、電車について。バスの待ち時間がかかる。バスの本数が少ない。バスの本数が少なすぎる。ふれあいバスの本数が少ない。ふれあいバスを利用しているのですが、本数が少なくとても不便です。また、土曜日曜日のバスがなくなってしまったため外に遊びに行きづらくなってしまいました。検討よろしく願います。始発が遅い。毎日親に送ってもらう。バスの本数が少ない。帰りは何時間も待ってバスで帰る。始発が遅いので毎朝親に送ってもらう。バスの本数が少ないので帰りは何時間も待ってバスで帰ることもある。登校する時間帯にちょうど良いバスがない

4-2) 買い物時の困りごと

バスで買物に行くと歩いて行ける場所が限られてしまうので、行きたい所に行くのがむずかしい。遠い。交通が不便。交通の便が悪い。時間など。自動車がないればまず買い物に行けない。自分で選べない。車の運転ができない。車の運転ができないため、子供が来たときに連れて行ってもらうしかない。重い物が持てない。店が遠い。店が遠い、乗り物がない、農協がなくなり不便、八百屋が来る。土、日、祭日にバスが連休になること。物が少なく欲しい物が買えない。歩けない。

4-3) 通院時の困りごと

バスが少ない。バスが通らない。バスで通院しても2便のバスが、11時頃駅発にしてもらえたら、電車の人も通院の方も、利用する事ができる。バスの時刻が限られているので、予約の時間が取りづらい。バスを利用するとかなり待つバス間隔が長すぎる。医療機関が遠い。院内移動とバス利用が少し不便、特に帰り。運転は危険で公共交通では進中で体調不良になりそうなときが困ります。遠い。遠い、家族(小川村の弟)が、安曇病院まで連れて行ってくれる。遠い病院に行く時に交通の便が悪い。家族に付き添ってもらっているが急な体調不良時に心配がある。漢方が処方されたとき調剤薬局がない。帰りのバスの待ち時間緊急時は遠くて困る。交通の便が悪い。腰が痛く頼まないと行けない。今は連れて行ってもらっているが、家族に連れて行ってもらわないと困る。今後、車が運転できなくなったらどうしよう・・・。子供の都合がつかないと行けない。社協の送迎サービスやタクシーを利用している。時間外のサービスはあるが薬が出ず結局大町病院へ行かないといけな。皮フ科が少ない。自家用車でないと行かない。自動車がないと不便(行き帰り)。自分が病気になって運転が出来ない状況のなったときに、自分で行けない。車が運転できない時は通院が難しい。主にタクシー。家の手を借りる。将来、車の運転ができなくなった時は不便。少々通院に時間がかかる。診療所。専門病院が遠い。足が不自由。大町病院へ遠い。雪の時が不安。通うのが大変。冬季の急病時の雪道。冬凍道、雪道。内科は往診してくれるが、整形などが遠い。病院が遠い。病院まで遠い。歩けない。歩行困難ゆえ行きたいときに即行きにくいので、近隣との関係性が問われます。

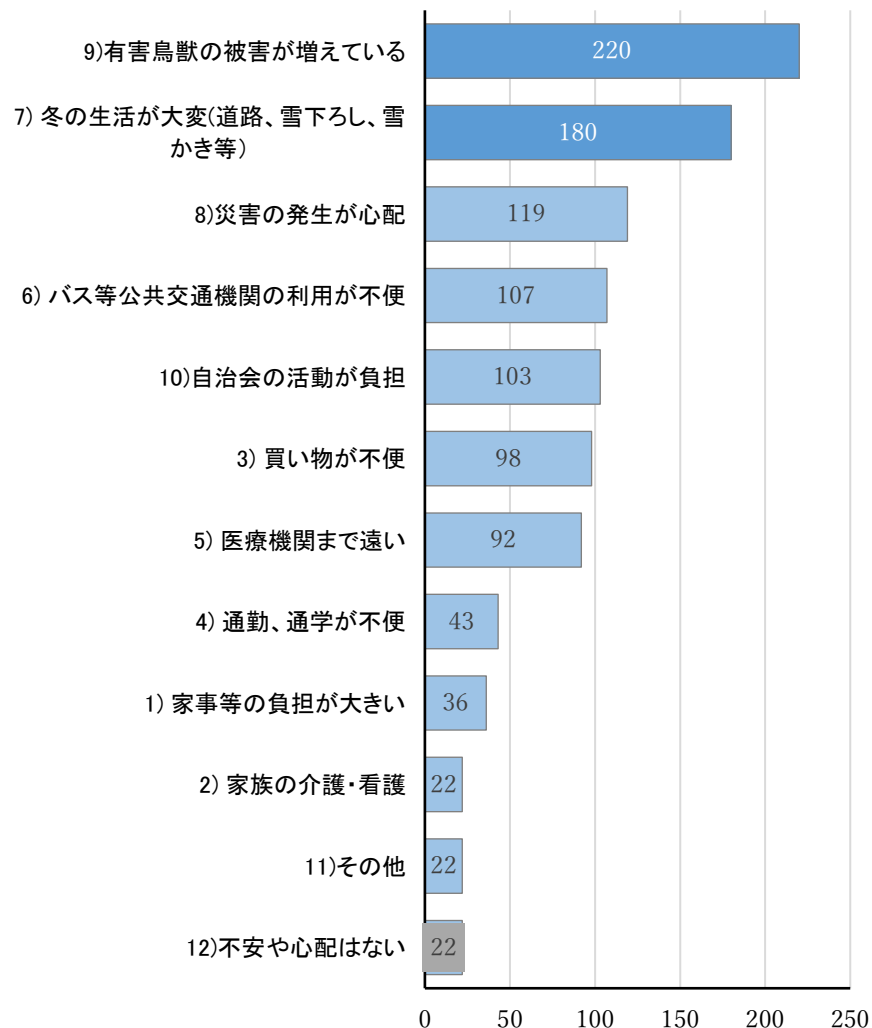
4-4) 介護サービス利用時

移動時の時間。物が落ちる。衣類の脱ぎ着る時(着脱)など困りものです。近くにサービス事業所が少ない。金額がわからない。自分の思うとおりにいかない。

困っている内容については、「通院」が最も多く、次いで「買い物」となっている。全体では、市民バスの運行に関する要望や困りごとが多く出されている。

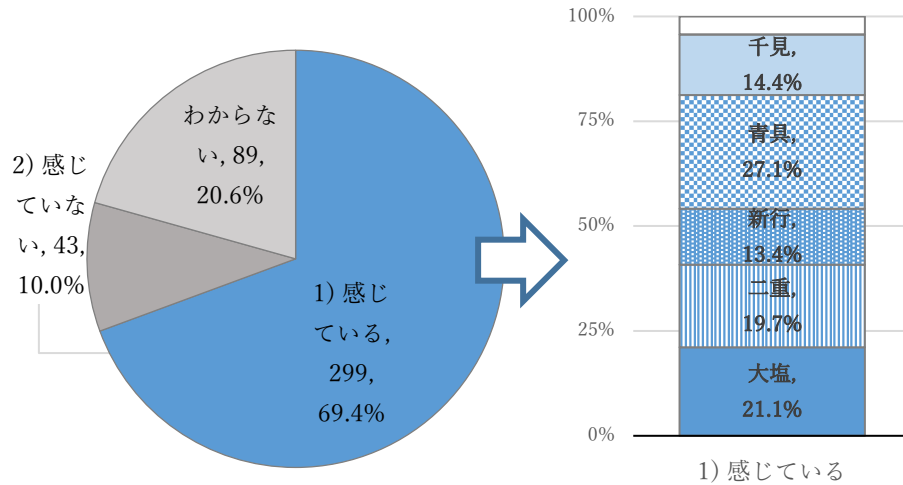
問5 日常生活上の不便や心配、困りごと等がありますか。

(複数回答)



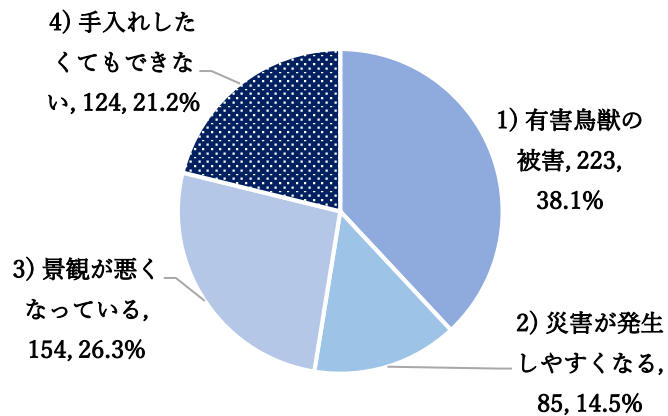
問6 手入れがされていない農地や山林について

6-1 家の周辺の農地や山林が荒れていると感じますか。

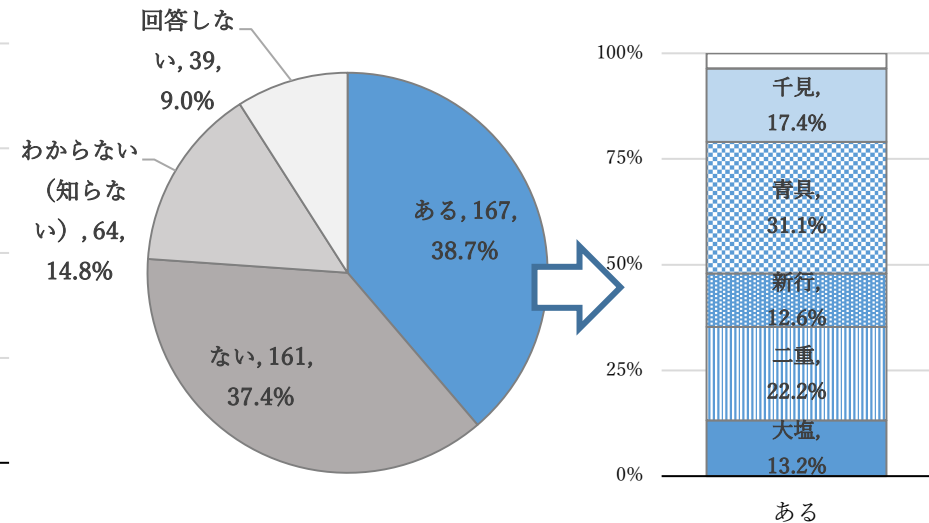


※ 6-1で「感じている」と回答した方にお聞きします。

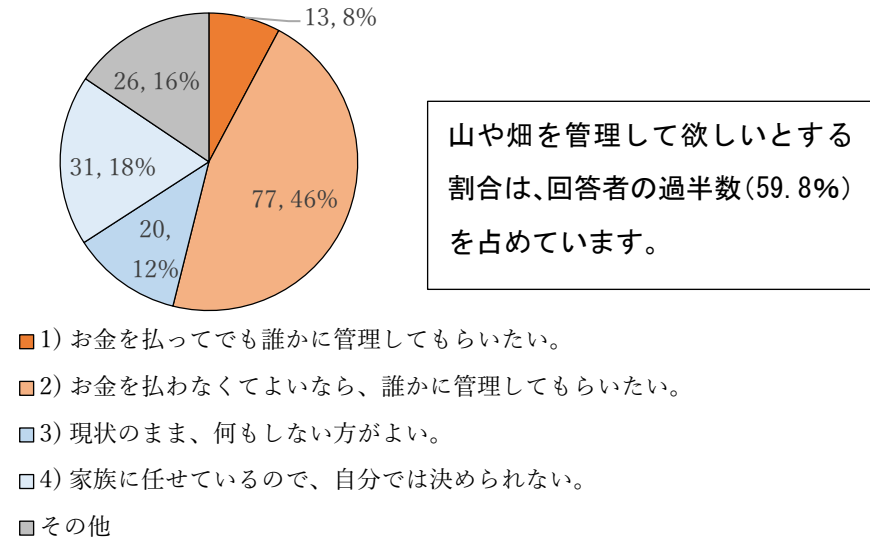
6-2 土地が荒れて困っていることや心配なことがありますか。(複数回答)



6-3 家の周りに管理しきれない山や畑をお持ちですか。

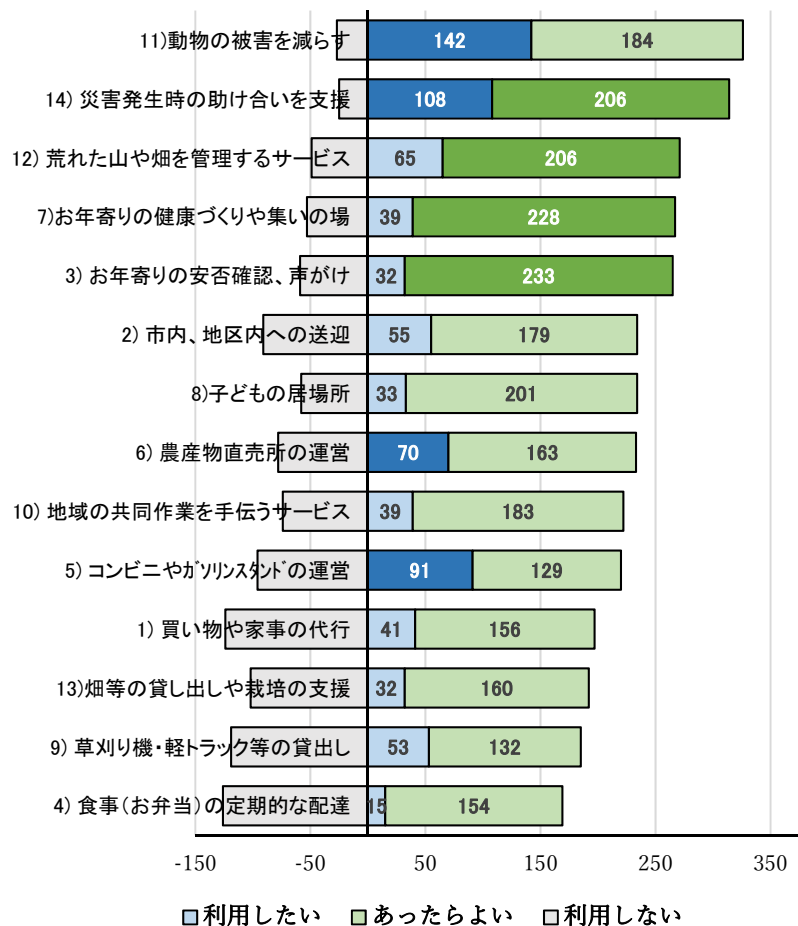


6-4 山や畑の管理や活用について、どの様にお考えですか。



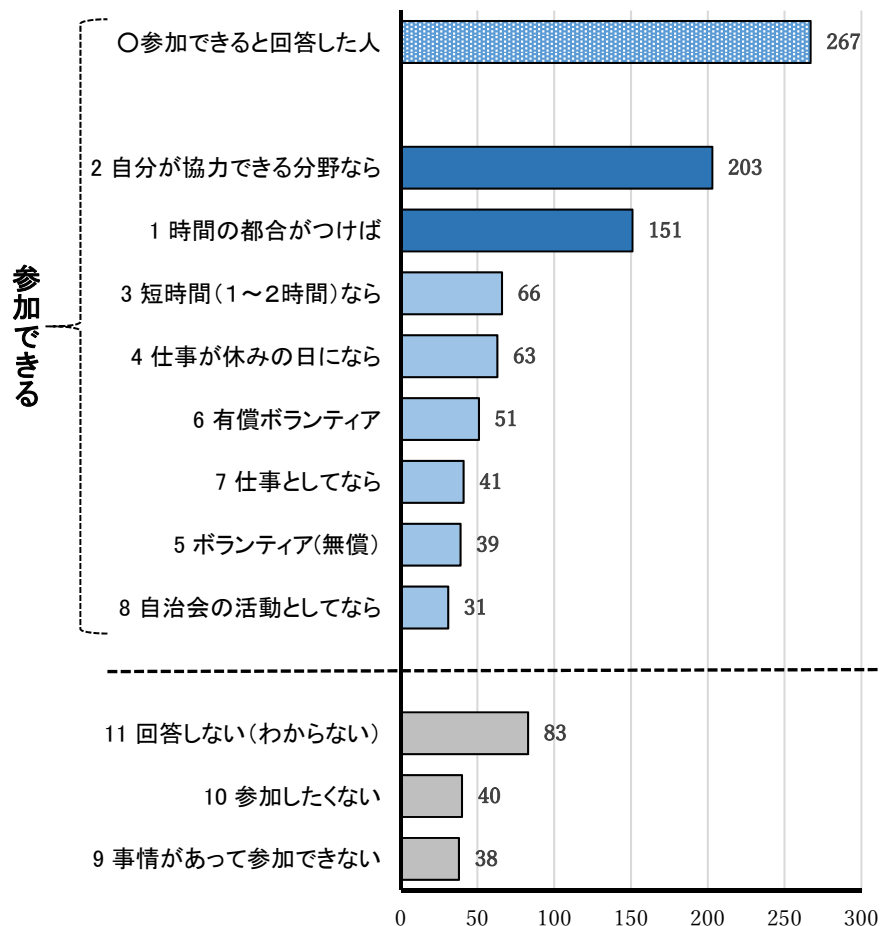
問7 地域にあったら良いと思うサービスについて

7-1 日常生活が暮らしやすくなると思うサービス



※「利用したい」「あったらよい」は上位4つまで濃い色で表示

7-2 どのような条件ならあなたはサービス提供に参加できると思いますか。(複数回答)



条件が整えば「参加できる」とした人は、267人で回答者の61.9%となっています。